

V
E
R
U
S

S
T
R
I
N
G

Q
U
A
R
T
E
R
&
C
L
I
N
E
T
E
R
K
A
N
K
O

Quartet Plus
Kioi Hall



2008年、難関のミュンヘン国際音楽コンクールで
共に第3位に輝いたウェールズ弦楽四重奏団と金子平。
あれから8年余、いま豊かな実りの時を迎
ブラームスの憂愁と美を聴く。

© Tomotsugu Oono

(クラリネット)

ウェールズ弦楽四重奏団 & 金子 平

モーツアルト | クラリネット五重奏曲変口長調 KV Anh.91 (バイヤー補筆版)

ベートーヴェン | 弦楽四重奏曲第2番ト長調 Op.18-2

ブラームス | クラリネット五重奏曲口短調 Op.115

Mozart Clarinet Quintet in B-flat major, KV Anh. 91 (completed by F. Beyer)

Beethoven String Quartet No. 2 in G major, Op. 18, No. 2

Brahms Clarinet Quintet in B minor, Op. 115

2017年

3月29日[水] 19:00開演
(18:30開場)

[料金(全席指定)] S席 4,500円 A席 3,000円
学生A席 1,500円
ペアS席 7,000円

紀尾井ホール

[主催] 公益財団法人 新日鉄住金文化財団

*乳幼児等未就学のお客様のご同伴・ご入場はご遠慮ください。
*出演者、曲目は予告なく変更となる場合があります。予めご了承ください。

チケットの取扱い

紀尾井ホールウェブチケット <http://www.kioi-hall.or.jp/>
紀尾井ホールチケットセンター 03-3237-0061 [0時~18時]
[日・祝休]

チケットぴあ
イープラス
ローソンチケット 0570-000-407

<http://t.pia.jp/> [Pコード : 306-938]
<http://eplus.jp>
<http://l-tike.com> [Lコード : 35904]

ウェールズ弦楽四重奏団 & 金子 平

Quartet Plus
Kioi Hall

2008年、難関のミュンヘン国際音楽コンクールで
共に第3位に輝いたウェールズ弦楽四重奏団と金子平。
あれから8年余、いま豊かな実りの時を迎え
ブラームスの憂愁と美を聴く。

Quartet Plus(カルテット プラス)は、弦楽四重奏に真摯に取り組む優れた
カルテットが、話題のゲスト・アーティストとの共演により互いに触発し合い
ながら深化していく音楽を聴く、紀尾井ホールの新しい室内楽シリーズです。
第1回目となる今回は、カルテットに魅せられその美を探求しつづける男たち、
ウェールズ弦楽四重奏団が、今や日本クラリネット界でもトッププレイヤーの
一人となった金子平(紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー)との共演で、ブラームス
晩年の傑作「クラリネット五重奏曲」の愁いを帯びた美の世界を描き出します。



© Tomotsugu Oono

ウェールズ弦楽四重奏団 VERUS STRING QUARTET

崎谷直人(ヴァイオリン)

Naoto Sakiya, violin

三原久遠(ヴァイオリン)

Hisao Mihara, violin

横溝耕一(ヴィオラ)

Koichi Yokomizo, viola

富岡廉太郎(チェロ)

Rentaro Tomioka, cello

桐朋学園の学生により2006年に結成。軽井沢八月祭、宮崎国際音楽祭、プロジェクトQ、JTが育てるアンサンブルシリーズ他、国内の多数の演奏会、音楽祭に参加。2008年ミュンヘンARD国際音楽コンクールにて第3位、日本人の団体として東京クラルテット以来38年ぶりの入賞を果たす。2009年日本音楽財団の協力で王子ホールにて正式なデビュー公演を行う。原田幸一郎、東京クラルテットのメンバー等から指導を受ける。2010年春より拠点をスイス・バーゼルに移し、バーゼル音楽院にてライナー・シュミット(ハーゲン四重奏団)のもとで研鑽を積む。南仏ボニュー音楽祭、ドイツ・シュヴェツィンゲン音楽祭、ドイツ・ボイゲン城でのコンサートへの出演など、ヨーロッパでも活動の場を広げる。青山音楽賞受賞。2011年バーゼル・オーケストラ協会(BOG)コンクールにて"エクゼロー"賞受賞、第7回大阪国際室内楽コンクール弦楽四重奏部門第3位。2008、2010、2011年度松尾学術振興財団より助成を受ける。

2012年6月バーゼル音楽院を修了し、2013年2月より拠点を日本に活動。3月東京・春・音楽祭に出演。4月にはHakuju Hallにて行われた藤倉大の個展にて弦楽四重奏曲第2番「フレア」(2010)を演奏し好評を博す。10月には紀尾井ホール主催公演にて本格的なリサイタルを成功に導く。2014年3月からはレジデント・アーティストとしてHakuju Hallで全3回のシリーズを担当。2014年10月のシリーズ第2回では、2008年ミュンヘンARD国際音楽コンクールで同じく第3位入賞の金子 平(読売日響首席)と共に、2015年7月fontecからリリースのデビューCDでも共演している。またNHK-FM「ベストオブクラシック」の公開収録に出演、9月にはNHK-BSプレミアム「クラシック俱乐部」でも演奏会の模様が全国放送される。さらに、NHK「名曲アルバム」にも出演する。

これまでにメナヘム・プレスラー(ピアノ)、小林道夫(ピアノ)、リチャード・ストルツマン(クラリネット)、ポール・メイエ(クラリネット)、アレクサンダー・ロマノフスキ(ピアノ)等の著名音楽家との共演。2016年は結成10周年を迎える様々な企画に取り組んでおり、2016-2017シーズンは、第一生命ホール、日本モーツアルト協会定期等への出演に加えて、大分・iichiko総合文化センターでベートーベン全曲演奏シリーズ(6公演)がスタート。10月の神奈川フィルでのコンサート・デビューに続き4月には名古屋フィル定期に出演を予定している。

金子 平(クラリネット) Taira Kaneko

東京藝術大学を経て、2005年からドイツのリューベック国立音楽大学に学び、2012年同大学院卒業。クラリネットを半田裕一、山本正治、村井祐児、ザビーネ・マイヤーに師事。2006年日本音楽コンクール第1位、併せてE.ナカミチ賞、岩谷賞(聴衆賞)。2008年ヴィースバーデン・モーツアルト・コンクール第1位、同年ミュンヘンARD国際音楽コンクールで日本人初の第3位入賞、2009年ルイ・シュポア・メダルなど受賞多数。2009年から2012年までリューベック歌劇場管弦楽団(リューベック・フィル)でクラリネット奏者を務めた。バイエルン放送交響楽団、ミュンヘン室内管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団等と共に、木曾音楽祭に参加するなど、ソリストや室内楽奏者としても活躍している。現在、紀尾井ホール室内管弦楽団(旧・紀尾井シンフォニエッタ東京)メンバー、読売日本交響楽団首席奏者。

紀尾井ホールにご支援いただいている企業および個人の方々です

紀尾井サポートシステム会員(五十音順)「株式会社」等表記及び敬称略)

『特別協賛会員』 A.ランゲ&ゾーネ(リュシモン ジャパン) / 新日鉄住金ソリューションズ / 三菱商事

『みやび会員』 大島造船所 / 菅原 / 住友商事 / 三井住友銀行 / 三井物産 / 三菱商事 / 三菱地所 / メタルワン ほか匿名2社

『ひびき会員』 岡村製作所 / 竹中工務店 / 日本ハム / 山下設計

『みどり会員』 青鬼運送 / 赤坂維新號 / 赤坂 エクセルホテル東急 / 今治造船 / ヴォートル / エーケーディ / NSシングフォニー・オーケストラ / 芽吹原冷熱システム / 鹿島建設 / ピ・キャピトルホテル 東急 / 三協 / 清水建設 / 上智大学 / スタインウェイ・ジャパン / 西武プロティーズ / 第一企業 / 高砂熟熱工業 / 千代田商事 / テバイト・ライフ / 東京都民銀行 / 東芝エルティーエンジニアリング / 永田音響設計 / ニュー・オータニ / 日活アド・エイジエンシー / ハウス食品グループ本社 / パナソニック / 福田家 / 富士ゼロックス / 松尾楽器商会 / みずほ証券 / 三井住友信託銀行 / 三井不動産 / 三菱電機ビルテクノサービス / 三菱東京UFJ銀行 / 明治座舞台 / ヤマハサウンドシステム / 有帆

『あおい会員』 青木陽介 / 碌部治生 / 河村由貴江 / 小林志行 / 近藤賀子 / 佐久間庸行 / 佐部いく子 / 志立正嗣 / 鳥延修 / 清水多美子 / 清水康子 / 鈴木 亮 / 高下謹三 / 高橋義徳 / 外山雄三 / 中島 博 / 永田 穂 / 中西達郎 / 西村寛美 / 馬場宏一 / 馬場弘之 / 早川祥子 / 原田清朗 / 北條哲也 / 榎川将史 / 松本武巳 / 松本美恵 / 蘭田 実 / 村上喜代次 / 村田正仁 / 持留宗一郎 / 山下公身子 ほか匿名25名 計90口(2016年12月1日現在)



[最寄駅] ●四ツ谷駅(JR線・丸ノ内線・南北線)麹町口ほか 徒歩6分 ●麹町駅2番出口(有楽町線)徒歩8分
●赤坂見附駅D出口(銀座線・丸ノ内線)徒歩8分 ●永田町駅7番出口(半蔵門線・有楽町線)徒歩8分



紀尾井ホール

公益財団法人 新日鉄住金文化財団

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町6番5号 ☎03-5276-4500 紀尾井ホール ホームページ <http://www.kioi-hall.or.jp/>